

社会保障制度と統計

参考文献

(制度について)

社会保障制度審議会事務局編(2000),『社会保障の展開と将来』,法研

岩村正彦(2001),『社会保障法 I』,弘文堂

国立社会保障・人口問題研究所『社会保障統計年報』

(統計について)

『国民経済計算年報』(内閣府経済社会総合研究所)

社会保障研究所編(1995),『社会保障費統計の基礎と展望』,有斐閣

国立社会保障・人口問題研究所(2003),「社会保障費用の国際比較:
ILO, OECD, EUROSTATを中心として」,『海外社会保障研究』,第
146号,3月

社会保障の法源

・日本国憲法(1947年)

- 1 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
- 2 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

・ILO102号条約(1952年, 社会保障の最低基準に関する条約)

医療 medical care (医療保険)

○傷病 sickness benefit (医療保険)

○失業 unemployment benefit (雇用保険)

○老齢 old-age benefit (年金)

○業務災害 employment injury benefit (労災保険)

家族 family benefit (雇用保険)

母性 maternity benefit

障害 invalidity benefit (年金)

遺族 survivor's benefit (年金)

(○は日本が批准している項目)

・ILO121号条約(1964年, 業務災害の場合における給付に関する条約)

社会保障制度審議会勧告

・「社会保障制度に関する勧告」(1950年, 社会保障制度審議会勧告)

・「社会保障体制の再構築」(1995年, 社会保障制度審議会勧告)

社会保障制度審議会による分類(堀, 47頁)

広義の社会保障

狭義の社会保障

- I 公的扶助
- II 社会福祉
- III 社会保険
- IV 公衆衛生及び医療
- V 老人保健

VI 恩給

VII 戦争犠牲者支援

社会保障関連制度

VIII 住宅等

IX 雇用(失業)対策

機能と財源調達に着目した分類

	社会保険	社会扶助 社会手当
所得保障	老齢年金 障害年金 雇用保険 労災保険 傷病給付	生活保護 児童手当
基礎的サービス	医療保険 介護保険	障害者福祉 児童福祉

『社会保障給付費』(国立社会保障・人口問題研究所)

ILO社会保障給付費(Cost of Social Security, 第19次調査, 1997年)の分類にしたがって, 国立社会保障・人口問題研究所が社会保障給付費のデータを推計している。分類は以下の通りである。ILO調査自体は第19次調査で断絶しており, 今後の国際比較ではOECD社会支出を利用する必要がある。

高齢 old age

遺族 survivors

障害 invalidity

労働災害 employment injury

保健医療 sickness and health

家族 family

失業 unemployment

住宅 housing

生活保護その他 social assistance and others

また, 『社会保障給付費』では, 日本独自の基準として, 支出を年金, 医療, 福祉の3種類に分類しており, 将来見通し等で広く使われている。

OECD SOCX (OECD)

OECDが基準を策定する社会支出 (Social Expenditure) では、以下の9種類に分類されている。OECD加盟国について、1980年からデータが収集されている。

高齢 old age

遺族 survivors

障害, 業務災害, 傷病 incapacity-related benefits

保健 health

家族 family

積極的労働政策 active labor market programmes

失業 unemployment

住宅 housing

生活保護 other social policy areas

COFOG(国連統計局)

国連統計局で基準が策定されている『国民経済計算』(SNA, System of National Accounts)では、政府支出を目的別に10種類に分類している。これをCOFOG (Classification of the Functions of Government)という。わが国の『国民経済計算』(内閣府経済社会総合研究所)では、「付表7 一般政府の目的別支出」に使用されている。

- 1 一般公共サービス general public services
- 2 防衛 defence
- 3 公共の秩序・安全 public order and safety
- 4 経済業務 economic affairs
- 5 環境保護 environmental protection
- 6 住宅・地域アメニティ housing and community amenities
- 7 保健 health
- 8 娯楽・文化・宗教 recreation, culture, and religion
- 9 教育 education
- 10 社会保護 social protection

このうち、社会保障に関係するのは、「7保健」と「10社会保護」であるが、COFOGではその細目が以下のようにされている(7の保健にはより深い細目があるが、ここでは省略した)。わが国のSNAでは、細目のデータは表章されていない。

7 保健 health

71 medical products, appliances, and equipment

72 outpatient services

73 hospital services

74 public health services

10 社会保護 social protection

101 sickness and disability

1011 sickness

1012 disability

102 old age

103 survivors

104 family and children

105 unemployment

106 housing

107 social exclusion n.e.c.

93SNAでは、社会給付を以下のように分類している

2 social benefits other than social transfers in kind 現物社会移転の社会給付

21 social security benefits in cash 現金による社会保障給付

22 private funded social benefits

23 unfunded employee social benefits 無基金雇用者社会給付

24 social assistance benefits in cash 社会扶助給付

3 social transfers in kind 現物社会移転

31 social benefits in kind 現物社会給付

311 social security benefits, reimbursements 払い戻しによる社会保障給付

312 other social security benefits in kind その他の現物社会保障給付

313 social assistance benefits in kind(注)

32 transfers of individual non-market goods and services 個別的非市場財・サービスの移転

(注)わが国のSNAでは、社会扶助給付に現物給付を含んでいる。

2003年度のデータについて

- ・ILO社会保障給付費 84兆2668億円
- ・SOCX 91兆8598億円
- ・一般会計の社会保障関係費(2003年度予算) 18兆9907億円
- ・SNA (下記合計 84兆8233億円)
 - 社会保障給付 74兆5142億円
 - 無基金雇用者社会給付 2兆9675億円
 - 社会扶助給付 7兆3415億円

最新のデータについて

- ・ILO社会保障給付費(2005年度) 87兆9150億円
- ・一般会計の社会保障関係費(2008年度予算) 21兆7824億円
- ・SNA(2006年度) 90兆3060億円